

第13回 伊方発電所廃止措置研究に係る検討会 実施結果概要

当社では、今後長期間にわたる伊方発電所での廃止措置に備え、2016年に題記検討会を設置し、2020年11月17日、原子力保安研修所において第13回目の検討会を開催いたしました。

以下に、第13回検討会の実施結果概要についてお知らせいたします。

当社としましては、本検討会での実施内容も踏まえながら、安全確保を最優先に廃止措置に取り組んでまいります。

【第13回検討会の内容】

以下の内容について確認、質疑応答を行った。

○今年度の研究実施状況

- (1) 高放射線量の測定や現場映像監視を遠隔で行える装置の開発
- (2) コンクリート内介在物の高精度な探査技術の開発
- (3) 配管等の残水を容易に確認できる装置の開発
- (4) 配管のプラズマ切断に伴う放射性腐食生成物の巻き込み挙動の調査

○次年度から実施する新規研究テーマの選定

企業および大学からの提案について、研究テーマ選定手順に基づき、研究開発の効果、実現性を評価した結果、優先度が高い以下の2件を新規研究テーマとして選定

- ・TIG溶接技術を活用した配管等の切断技術の開発
- ・建屋内でのドローンの高度な活用技術の開発(自律飛行による3D撮影)

○次年度の研究計画

[継続件名]

- (1) 配管等の残水を容易に確認できる装置の開発
- (2) 配管のプラズマ切断に伴う放射性腐食生成物の巻き込み挙動の調査

[新規件名]

- (1) TIG溶接技術を活用した配管等の切断技術の開発
- (2) 建屋内でのドローンの高度な活用技術の開発(自律飛行による3D撮影)

○次回第14回検討会の開催時期および内容

【出席者からの主なコメント】

- ・特になし